

パーシャルデンチャーの リコールの重要性と 光硬化型リライン材の有用性について

パーシャルデンチャーの臨床において、その印象方法や設計についてのセミナーは多くみられるが、経過観察（リコール）についての重要性はこれまであまり詳しく解説されていないように思われる。しかしながら、義歯装着後のリコールは患者の口腔機能を保ち続けるため、また残存歯を守るためにも実は非常に重要であり、適切な咬合&適合調整やリラインなどの治療介入を行う必要がある。

そこで、本セミナーではパーシャルデンチャー症例のリコール時に、我々が何を診てどうすべきかを考察したい。

また、トクヤマデンタル社の光硬化型リライン材はパーシャルデンチャーのリラインに非常に有用であり、その特徴や使用方法についても解説する。

講師 **松田 謙一** 先生

ハイライフ大阪梅田歯科医院 院長
大阪大学大学院歯学研究科 臨床准教授



開催日時 **2021年11月11日**  **20:00~21:30**
振り返り視聴期間は11/18日(木)まで

お申込み

本セミナーは、歯科専門情報メディア Doctorbook academyにて開催いたします。

お申し込みは Doctorbook academy の会員登録後にQRコード又はURLからお申込みください。



<https://academy.doctorbook.jp/movies/1002261>

参加費
無料

LIVE
配信